B2142-2149-1(11-05)

取扱説明書 保管用

蛍光灯書架照明器具

（書架上部取付専用・一般屋内用型）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
　　一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品 名	適合ランプ	使用電圧/周波数	最大送り容量	適合電線
BF-2142・BF-2143 BF-2144・BF-2145	G5 直管蛍光灯 TL5 HE 21W ×1	AC100・200V (±6%)50/60Hz	15 A	VVF ケーブル φ1.6・φ2.0
BF-2146・BF-2147 BF-2148・BF-2149	G5 直管蛍光灯 TL5 HE 21W ×2	AC100～242V (±6%)50/60Hz		

この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
🚫　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠警告

❗ 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。

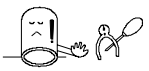
❗ 電源の送り容量は最大１５Ａです。必ず１５Ａ以内で使用してください。
★最大容量を越えて使用すると端子部の異常過熱による火災の原因になる場合があります。

🚫 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

🚫 書架上部取付専用器具です。次のような場所には取り付けないでください。
〇書架上部以外の場所　〇補強材の無い場所への取り付け
〇石膏ボードなど弱い建材面への取り付け　〇凸凹のある面には取り付けないでください。
★いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。
〇サウナへの使用
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

🚫 ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

🚫 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。



🚫 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

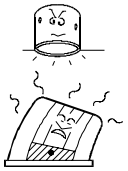
⚠注意

❗ この器具は周囲温度５℃～３５℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

❗ 必ずインバータの定格電圧を確認の上、適合電圧で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
高い電圧で使用すると、不点灯やチラツキなどの不良点灯や、器具の故障の原因となります。

🚫 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や、調光器、照明器具の故障の原因となります。

🚫 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

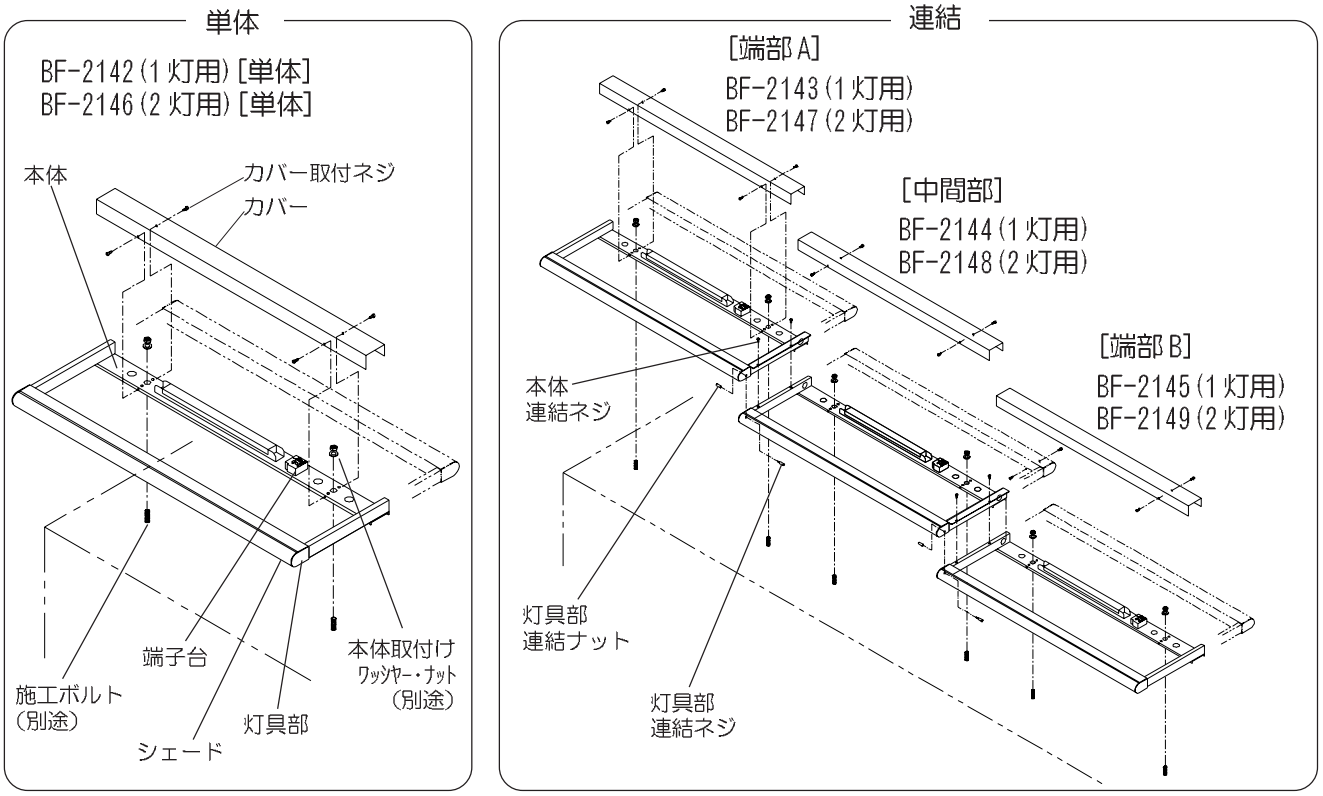


🚫 ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

🚫 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

各部の名称 （説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、販売店もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

【器具構成図】



【付 属 品 】

G5 直管蛍光灯 TL5 HE 21W
・１本（BF-2142・2143・2144・4145）
・２本（BF-2146・2147・2148・4149）

取り扱い説明書
（本書）・・・・１枚

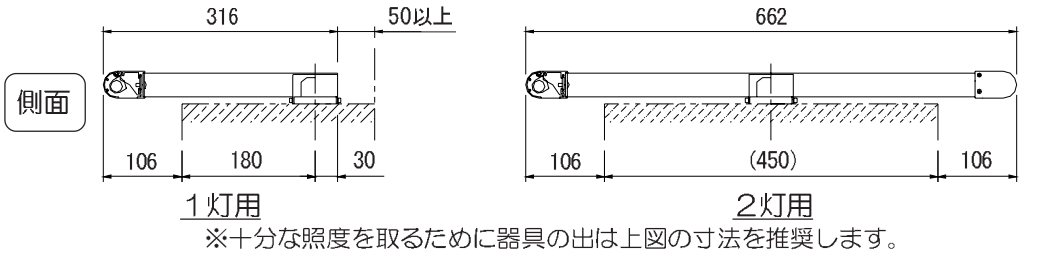
保証とアフターサービス
について　・・・・・１枚

座付き木ネジ・・・各４本
（本体取り付け用）

取り付け場所の確認

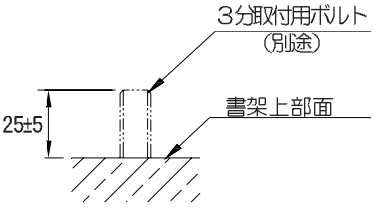
警告 ❗ 器具の取り付けは、重量の耐える所に説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となります。

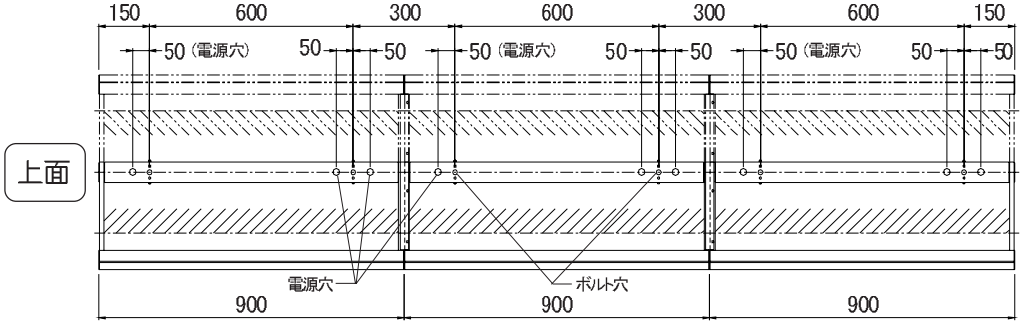
■取付ピッチと電源位置



※十分な照度を取るために器具の出は上図の寸法を推奨します。

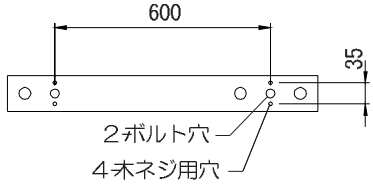
■取付ボルト出寸法





※想像線は、２灯用器具を表します。ピッチは単体・連結、共に同じです。

■木ネジ取付ピッチ



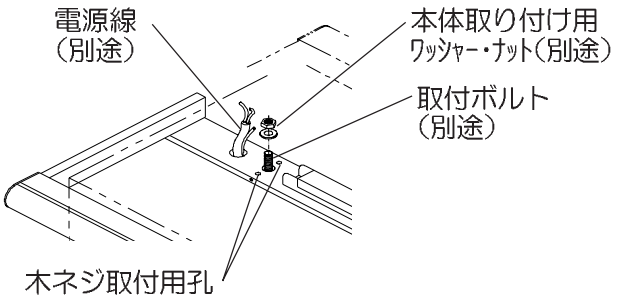
※座付木ネジ用の穴は、ボルト穴の側にあいています。

取り付け方　⚠注意 ❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠警告❗ 器具の取り付けは、重量の耐える所に説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となります。

1. 本体を書架上部に取り付けます。

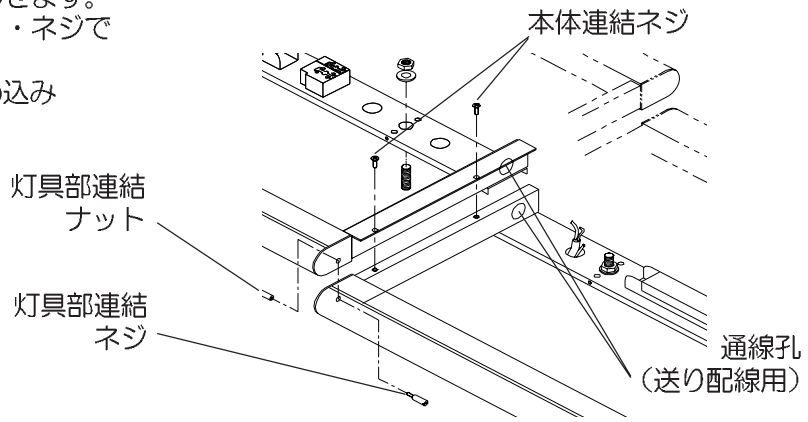
①電源線を電源孔より器具内に引き込みます。
②本体を取付ボルト（セット後、ワッシャー・ナット（別途）で　確実に止め、締め込みます）、または付属の木ネジで確実に取り付けます。



［連結器具の場合］

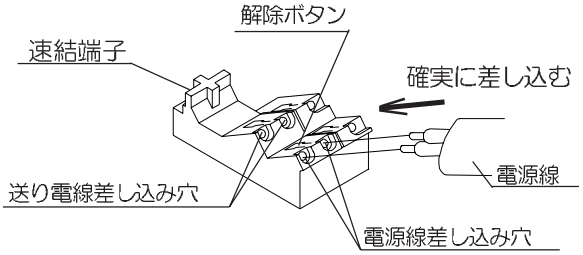
①端部Ｂから順に取り付け、仮止めします。
②仮止めした本体同士の水平・直線レベルを合わせます。
③連結部の本体連結ネジおよび灯具部連結ナット・ネジで固定します。
④連結の調整終了後、ナットまたは木ネジを締め込み固定します。

※この際、隣の器具への送り配線を通線孔を利用し施工してください。



2. 電源線を接続します。

①電源線を速結端子のゲージ（12㎜）に合わせ剥きます。
②電源線を差し込み穴に差し込みます。
※電源線をはずす場合は、ドライバーの先をはずし穴へ真っ直ぐ押すとはずれます。
③アース線を差し込み穴に差し込みます。

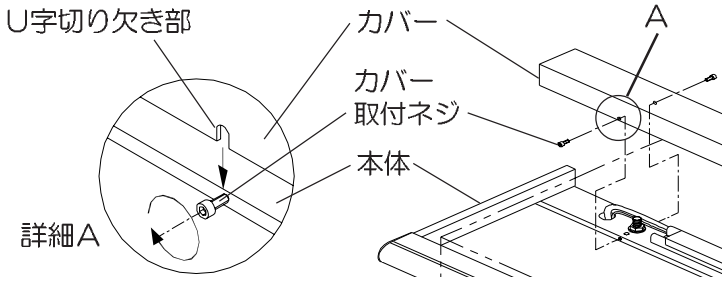


⚠警告
❗器具にはＤ種接地工事を行ってください。
★アースが不完全な場合は、火災や感電事故の原因となります。

❗端子に差し込むケーブルは、必ずＶＶＦΦ１．６またはΦ２．０の単線ケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。
★指定以外のケーブルや曲った芯線、汚れた芯線の使用は、接触不良による火災や感電事故の原因となります。

3. カバーをセットします。

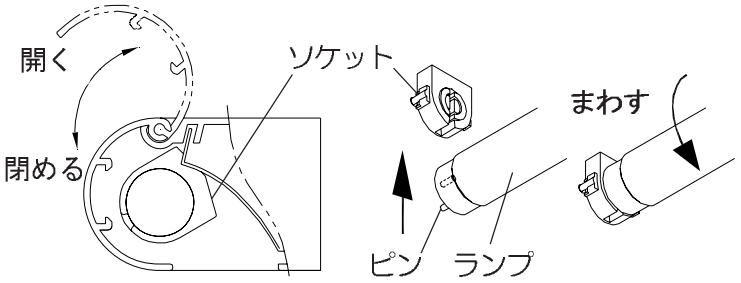
本体にカバーを合わせ入れ、カバー取付ネジ（各４個）で固定します。
（あらかじめ、本体にカバー取付ネジを緩めに固定し、カバーU字切り欠き部を合わせ入れ増し締めするとセットが簡単に行えます。）



4. ランプをセットします。

⚠注意 ●ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプ割れなどの事故の原因となります。

①灯体部シェードを開きます。
②ランプのピンをソケットの溝に沿って奥まで確実にいれます。
③９０度まわします。
④灯体部シェードを閉めます。



スイッチ操作

壁スイッチにて「ＯＮ－ＯＦＦ」操作を行います。

お手入れについて　⚠注 意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

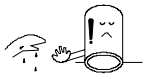
●ランプ交換について ：ランプが黒化して明るさが低下しましたらランプの寿命です。
器具にあったワット数のランプをお求めください。

⚠注意

●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。 **★火傷の原因となります。**

●濡れた手で触らないでください。 **★感電事故の原因となります。**



●ランプは乱暴に扱わないでください。 **★ランプが割れてけがをする恐れがあります。**

●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると、不点灯や点灯不良（チラつきや立ち消えなど）の原因となります。また安定器の異常発熱などによる事故、故障の原因となります。

●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

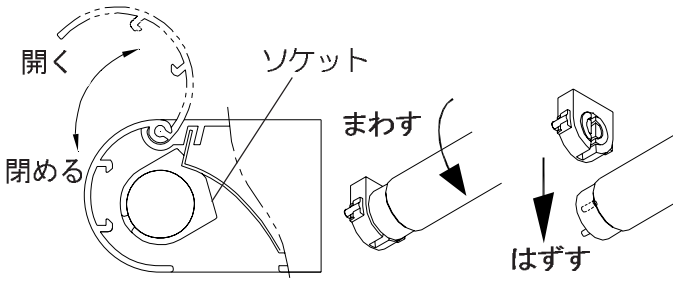
◆ランプの交換

1. スイッチを切ります。

2. ランプをはずします。

⚠注 意 ●ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプ割れなどの事故の原因となります。

①灯体部シェードを開きます。
②ランプランプを９０度まわし、ソケットからはずします。
③灯体部シェードを閉めます。

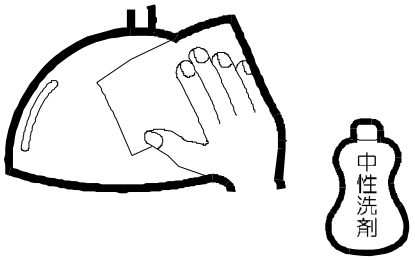


3. 新しいランプをセットします。

『●取り付け方』 の「4．ランプのセット」の項をご参照ください。

◆お手入れのしかた

1．スイッチを切ります。
2．柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3．汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4．最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の型番**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況、ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。